

都市再生整備計画

はなまきえきしゅうへん
花巻駅周辺地区
(第2回変更)

いわて はなまきし
岩手県 花巻市

令和8年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	岩手県	市町村名	はなまき市 花巻市	地区名	はなまき市東山地区 花巻駅周辺地区	面積	11.04 ha
計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度	交付期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度				

<p>目標</p> <p>大目標：市の玄関口にふさわしいあらゆる世代にやさしい機能的で魅力ある都心の形成</p> <p>目標1：東西自由通路整備による安全安心な東西往来の確保</p> <p>目標2：交通結節点としての西口駅前広場整備とバリアフリー化による西口の利便性向上</p> <p>目標3：人が集まり、交流する魅力ある駅周辺及びまちなかの創出</p>
<p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。</p> <p>本市は、平成28年6月に策定した花巻市立地適正化計画(令和5年3月改定)において、都市の将来像を「高齢者・大人」と「若者・子ども」が生活圏を共有する「まち」と設定し、人口減少・少子高齢化の進行に対応するため、本市の中心拠点や地域拠点、生活サービス拠点と既存集落を公共交通等でネットワークし、それぞれが自立可能な生活圏の実現を目指している。</p> <p>花巻駅周辺地区(以下、「本地区」という。)は、本市の中心拠点に含まれており、交通利便性を活かし、商業・業務・文化・交流・居住機能などが複合し、地域、世代を超えて市民が集い、交流のなかから、花巻の文化、活力を育む拠点の形成を目指すこととしている。また、都市機能誘導区域に位置しており、誘導施設である病院等、保育所、図書館、大規模小売店などの誘導を進めている。</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>■まちづくりの経緯</p> <p>花巻駅は、かつて東北本線と釜石線が交差する旅客・輸送の要衝として賑わいをみせていたが、旅客便の削減や東北新幹線新花巻駅が郊外に開設されたことから利用客は減少し、駅前商店街の活力も低下した。この現状に対する危機感から花巻駅周辺開発の機運が高まり、平成元年から平成7年にかけて、新しい都市拠点としての市街地の整備と既存中心市街地の再生を一体的に行うこととした「定住拠点緊急整備事業(レインボープロジェクト)」を実施し賑わいや回遊性の高いまちづくりに取り組んできたところである。</p> <p>昭和20年代以降、本地区及び周辺では複数の面的整備が実施されてきた。花巻駅西側地域は、昭和の中ごろから区画整理事業が進み良好な住宅地として人口の集積が図られてきた。駅西地区の土地区画整理事業により、駅の東口へ通じる花巻駅公共地下道を整備し、駅西側地域の利便性向上に努めてきた。また、東北本線を挟んだ上町周辺において花巻土地区画整理事業、花巻駅周辺において花巻駅前土地区画整理事業及び花巻駅周辺土地区画整理事業がそれぞれ実施され、基盤が整備された状況にある。</p> <p>平成18年に花巻市、大通町、石鳥谷町、東和町の4市町が合併し、新・花巻市として歩み始め、平成25年に作成したまちづくり総合計画の将来像の実現に向け、公と民の英知を結集し取り組んでいる。</p> <p>本地区における立地適正化計画に基づき取り組みとして、「総合花巻病院」「花巻高等看護専門学校」の移転事業、百貨店跡地へのまちなか回遊を促す「中央広場整備事業」、市道上町・花城町線の道路改良、保育所・福祉施設の整備に加え、循環バスの増設が完了し、現在、「花巻駅東西自由通路(駅橋上化)」事業と、「新花巻図書館整備」に向けた検討を進めている。「新花巻図書館整備」については令和7年5月、JR花巻駅前を新花巻図書館の建設場所として盛り込み、「新花巻図書館整備基本計画」を策定したところである。また、本地区内ではリノベーションまちづくりや未利用地の活用について検討を進めている。</p> <p>併せて、令和7年8月1日に『花巻地区かわまちづくり計画』が国土交通省のかわまちづくり支援制度の登録を受けており、今後は、集客力のある市内温泉郷と宮沢賢治ゆかりのスポットが点在する市街地を有機的に結びつけることで、花巻市全体の観光集客力の向上を図り、賑わい創出につなげることを目的として、本地区に隣接している北上川周辺において、これまでの取り組みに加えて、新たに各種ソフト及びハード整備に取り組んでいくこととしている。</p> <p>■現況</p> <p>新市発足後、花巻市の人口は合併後の10年で全体で6%減少し、中心部の人口については約15%も減少しドーナツ化が顕著となっている一方で、花巻駅西側地域は、近年若い世代による転入により社会増となっており、この社会増の傾向を今後も定着させていく必要がある。しかし、花巻駅は居住誘導区域の中心に位置するとともに交通の結節点であり、様々な目的を持った人々の集客地であるにも関わらず、駅西側地域と駅及び東側地域をつなぐ西口駅前広場は狭く、又、機能的ではなく、地下道もバリアフリー化されていないため、そのポテンシャルを十分に生かし切れていない。</p> <p>地区内では、既存公共施設の老朽化が進んでおり、特に花巻図書館はまちなかから離れた場所に立地しているほか、建築から50年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいる状況にある。さらに、近隣他市と比較して蔵書数が少なく、閲覧スペースも狭隘なこと、さらには、主な閲覧スペースがエレベーターがない2階にあり、高齢者や障がい者にとって使いづらい、フリースペースやコミュニティスペースの確保等、利用者ニーズの変化への対応が課題となっている。</p> <p>本市は東北の名湯として知られる花巻温泉郷等、観光資源が豊富で、中心市街地には宮沢賢治の生家をはじめ、宮沢賢治関連施設やゆかりの場所が点在しているが、集客力のある花巻温泉郷等の来訪者の中心市街地への立ち寄りが少ないこと、賢治ゆかりの施設来訪者の市内回遊にあまりつながっていない状況にある。また、花巻駅前には、様々な活動の場として花巻市定住交流センター(なはんプラザ)が立地しているが、市民及び学生・ビジネスマンや来訪者等の駅利用者が気軽に立ち寄り滞留できる空間が不足している状況にある。</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花巻駅西口からの乗り換え利便性の向上が求められている。 ・花巻駅東西を誰もが円滑に安心して移動できる歩行者通行環境を形成するとともに、東西の往来の円滑化及びまちなかへの回遊を促すことが求められている。 ・新花巻図書館の再整備による図書館機能の向上・生涯学習の実践場の確保が求められている。 ・花巻駅前において市民・来訪者の滞留・交流の場の確保が求められている。 ・まちなか居住の促進や来訪者に訴求する地区の情報発信及び魅力向上が求められている。 <p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>【第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョン(令和6年2月改定)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業の振興：歴史や景観など地域の特色を活かした魅力づくり、中心市街地における空き店舗を活用した創業支援、リノベーションの推進により若者の流入を促す魅力的なエリアの形成、ショッピングモール等との差別化・共存が図られた利便性の高い商業地域の形成 ・生涯学習の推進：生涯学習施設の計画的な改修・新花巻図書館の建設を進める ・魅力ある商業エリアの創出：若者や子育て世代にとって魅力ある空間づくり <p>【花巻市都市計画マスタープラン(令和4年3月改定)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市の将来像『活力と交流を想像する 快適なまち はなまき』 ・総合サービス拠点：行政・商業・業務・文化・福祉などの都市機能が充実し、その都市機能を利用しやすい環境を整備し、住む人、訪れる人の利便性の向上を図る既存市街地を中心とした地区 ・商業・業務・居住複合ゾーン：道路や公園、公共下水道などの既存ストックを有効に活用しながら、宅地化の誘導や商業、業務施設の集積を図り、商業・業務と居住が調和した良好な市街地の形成を図る区域 <p>【花巻市立地適正化計画(令和5年3月改定)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市の将来像：『高齢者・大人』と『若者・子ども』が生活圏を共有する「まち』 ・都市づくりの目標 <ul style="list-style-type: none"> ○様々な人が集えるにぎわいある都市づくり ○暮らしやすいコンパクトな都市づくり ○安心して住み続けられる都市づくり ○花巻らしさの継承による活力ある都市づくり <p>【第2期花巻市国土強靱化地域計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における主要交通機関である在来線駅への交通アクセス確保及び東西往来の安全な避難経路の確保のため自由通路の整備を推進する。

都市構造再編集集中支援事業の計画 ※都市構造再編集集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

花巻駅や花巻市役所、都市再構築戦略事業で整備された中央広場、総合花巻病院などの誘導施設が立地する既成市街地を「都市機能誘導区域」に設定し、誘導施設への利便性・アクセス性を確保しつつ、誘導施設が適正に維持・存続できるよう都市機能誘導区域周辺への居住誘導及び市全域からのアクセスが可能となる各種施策・事業を計画的かつ段階的に展開していく。
 花巻駅については、東西自由通路整備により、通行者の安心安全を確保し、駅東西間の交流を図るとともに、市の玄関口としての魅力向上を図る。また、自由通路整備と合わせて、駅西側地域と駅とをつなぐ西口駅前広場を整備することにより、人口増加傾向にある駅西側地域の利便性を高め、若い世代の方々に魅力のある市街地を維持、発展させるまちづくりを進める。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
自由通路通行量	人/12時間	西口からの自由通路の歩行者数	自由通路整備による西口利用者の利便性向上	1026人/12時間(平日)	R2年度	1450人/12時間(平日)	R10年度
西口ロータリーの一般車両利用台数	台	西口ロータリーを利用する一般車両台数	西口ロータリーの利便性向上と東口ロータリーの混雑解消による駅前広場機能の向上	371台/14時間(平日)	R3年度	620台/14時間(平日)	R10年度
東口駅前大通りの歩行者通行量	人/12時間	東口駅前大通りの歩行者数	人口集積が進む駅西側地域住民の東側既成市街地への誘引	1093人/12時間(平日)	R4年度	1200人/12時間(平日)	R10年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【東西自由通路整備による安全安心な東西往来の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東西の市街地を結ぶ安心安全な東西自由通路の整備 	<p>【基幹事業】(道路)花巻駅東西自由通路整備事業 【基幹事業】(高質空間形成施設 エレベーター、エスカレーター、トイレ)花巻駅東西自由通路整備事業</p>
<p>【交通結節点としての西口駅前広場整備とバリアフリー化による西口の利便性向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西口ロータリーを含む西口駅前広場の整備 ・駐輪場の移転整備 ・駅前駐車場の整備 	<p>【基幹事業】(道路)花巻駅北万丁目線(西口駅前ロータリー)整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 駐輪場)西口駅前広場等整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 駐車場)西口駅前広場整備事業 【基幹事業】(高質空間形成施設)西口駅前広場歩行者空間整備事業</p>
<p>【人が集まり、交流する魅力ある駅周辺及びまちなかの創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新花巻図書館整備による図書館機能の向上 ・誰もが使いやすい、多様な活動の場となる施設の整備 ・花巻駅前における滞留・交流のための空間の整備 ・宮沢賢治などの本市にゆかりのある先人に関する情報集積・発信の場の形成 ・来訪者等をまちなかへ誘導するビジターセンター・ゲートウェイ機能の確保 ・花巻駅東西自由通路や西口の乗り換え機能向上との相乗効果を発揮し、更なる人の移動・滞留を促す駅前空間の形成 ・歩いて回遊しやすい環境整備 	<p>【基幹事業】(誘導施設)新花巻図書館 【基幹事業】(地域生活基盤施設)駅前多目的広場、花巻駅南第2駐車場 【関連事業】城内・大通り一丁目線改良事業</p>
<p>その他</p>	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	7,246.1	交付限度額	3,623.0	国費率	0.5
---------	---------	-------	---------	-----	-----

「都市構造再編集中支援事業」を活用の場合、本様式を使用すること

(金額の単位は百万円)

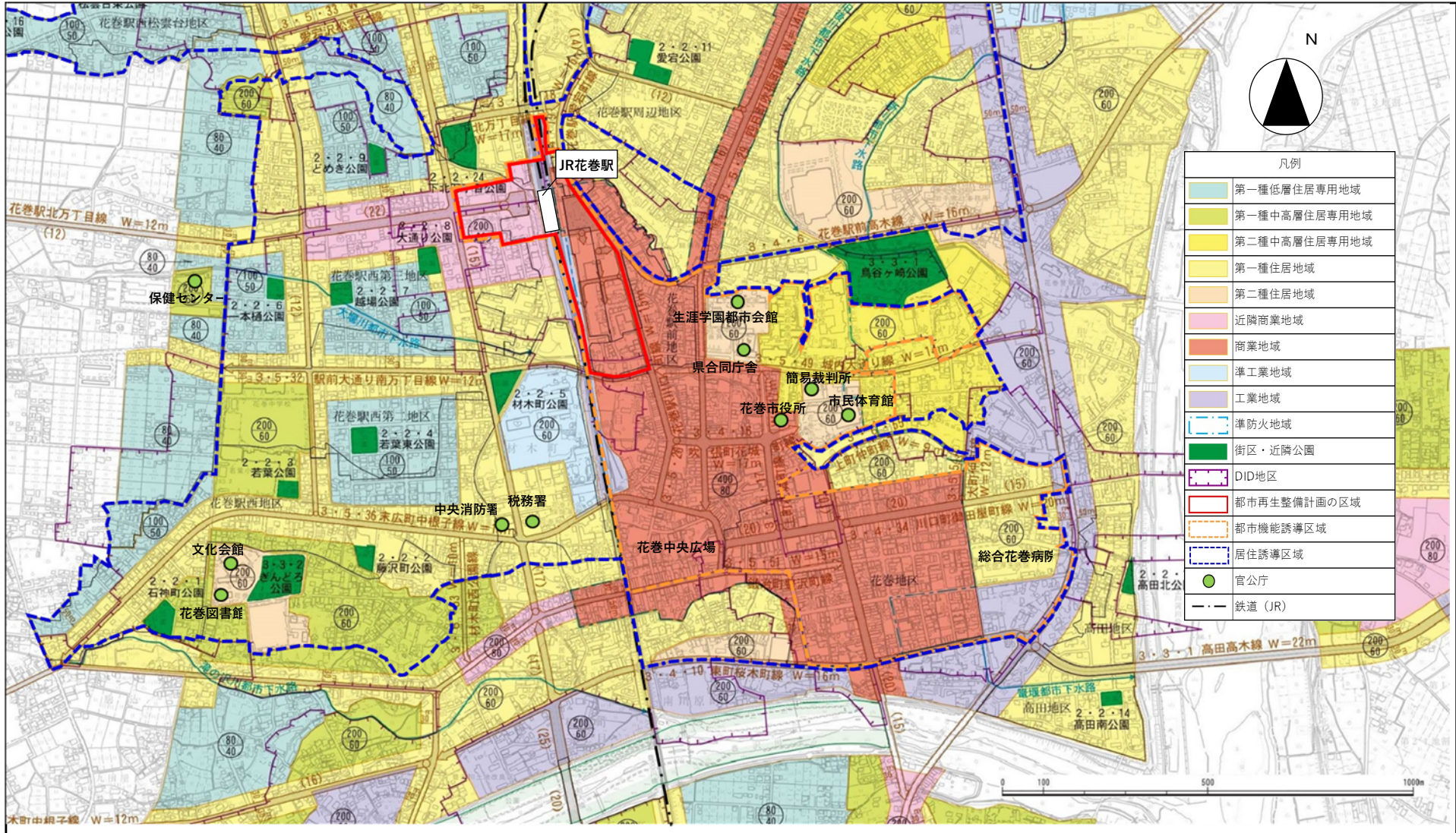
基幹事業	事業	細目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C		
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度								
道路			花巻駅東西自由通路	花巻市	直	L=60m、W=4m	6	10	6	10	4,175.0	4,059.2	4,059.2		4,059.2	—		
			花巻駅北万丁目線(西口駅前ロータリー)	花巻市	直	A=3,330㎡	6	10	7	10	167.6	167.6	167.6		167.6			
公園																		
古都保存・緑地保全等事業																		
河川																		
下水道																		
駐車場有効利用システム																		
地域生活基盤施設			自転車駐車場	花巻市	直	A=604㎡	6	7	6	7	77.0	77.0	77.0		77.0	—		
			西口駐車場	花巻市	直	A=450㎡	6	10	6	10	12.0	12.0	12.0		12.0	—		
			駅前多目的広場	花巻市	直	570㎡	8	8	8	8	26	1.0			1.0	—		
			花巻駅南第2駐車場	花巻市	直	4,870㎡	8	9	8	9	259	64.0			64.0	—		
高質空間形成施設	歩行支援施設		花巻駅東西自由通路(EV,ESC)	花巻市	直	EV2基,ESC3基	6	10	6	10	173.6	173.6	173.6		173.6	—		
			障害者誘導施設	花巻駅東西自由通路(バリアフリートイレ)	花巻市	直	トイレ2か所	6	10	6	10	155.5	155.5	155.5		155.5	—	
			歩行支援施設	西口駅前広場(歩行者空間整備)	花巻市	直	A=1,580㎡	6	10	7	10	164.2	164.2	164.2		164.2	—	
高次都市施設	地域交流センター																	
誘導施設	医療施設																	
基幹的誘導施設	社会福祉施設		新花巻図書館	花巻市	直	4,500㎡	8	10	8	10	3,810	2,370			2,370	1.1		
既存建造物活用事業																		
土地区画整理事業																		
市街地再開発事業																		
住宅街区整備事業																		
バリアフリー環境整備事業																		
優良建築物等整備事業																		
住宅市街地総合整備事業																		
街なみ環境整備事業																		
住宅地区改良事業等																		
都心共同住宅供給事業																		
公営住宅等整備																		
都市再生住宅等整備																		
防災街区整備事業																		
復興促進事業																		
エリア価値向上整備事業																		
合計										9,019.9	7,244.1	4,809.1	0.0	7,244.1	1.1			

統合したB/Cを記入してください

提案事業	事業	細目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業	事業活用調査	事業効果分析調査	東西駅前広場等	花巻市	直	交通量調査	R10	R10	R10	R10	2	2	2		2	
まちづくり活動推進事業																
合計										2	2	2	0	2		

居住誘導促進事業	事業	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
居住誘導促進事業														
合計										0	0	0	0	0
													合計(A+B+C)	7,246.1

花巻駅周辺地区(岩手県花巻市)	面積	11.04 ha	区域	花巻市大通り1丁目、西大通り1丁目の一部
-----------------	----	----------	----	----------------------



花巻駅周辺地区(岩手県花巻市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	市の玄関口にふさわしいあらゆる世代にやさしい機能的で魅力ある都市の形成	代表的な指標	自由通路の通行量(西口利用者) (人)	1026 (令和2年度) → 1450 (令和10年度)
			西口駅前ロータリー一般車両利用台数 (台)	371 (令和3年度) → 620 (令和10年度)
			東口駅前大通りの歩行者通行量 (人)	1093 (令和4年度) → 1200 (令和10年度)

